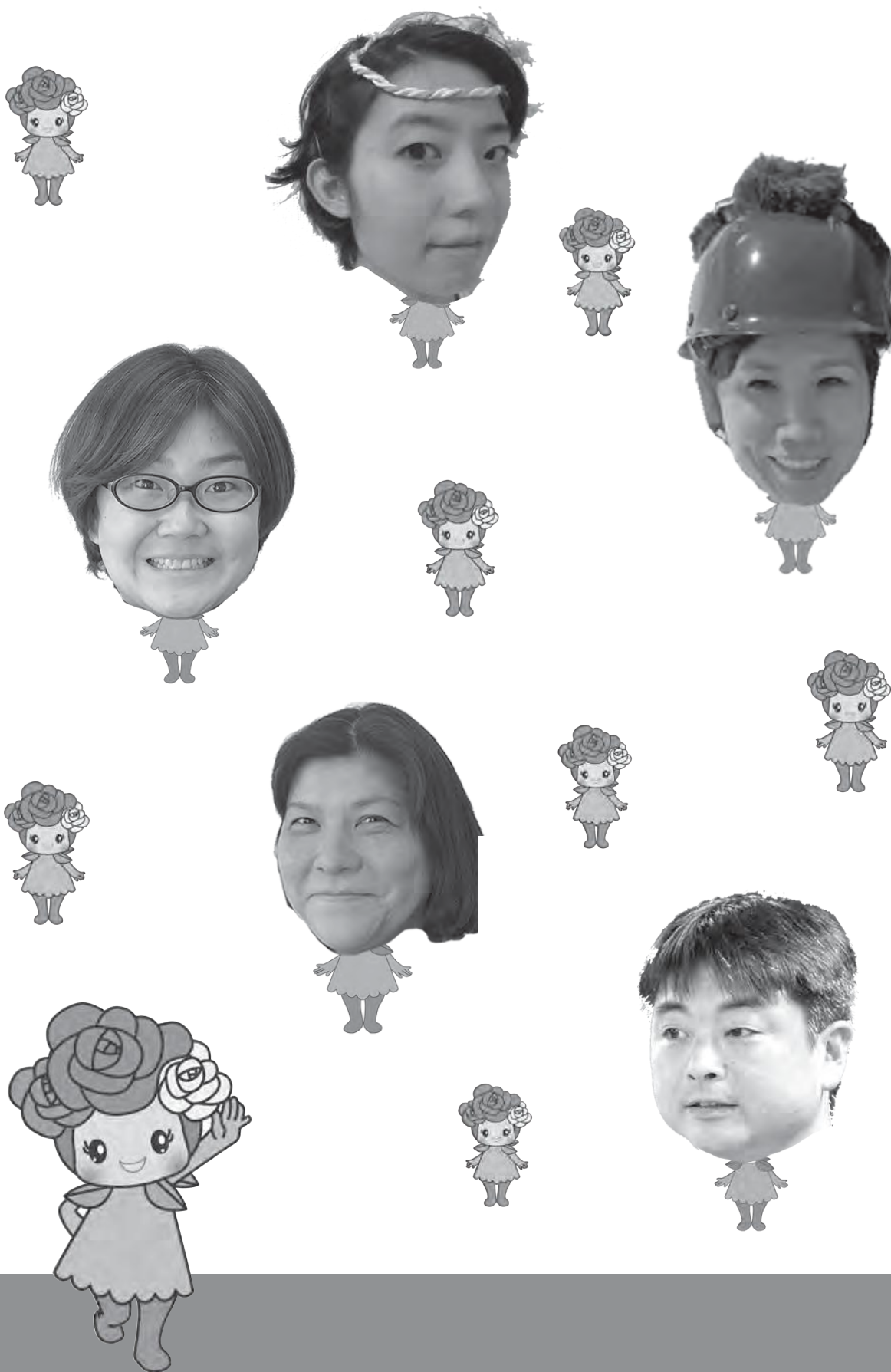


# 令和元年度 活動報告書



村山市地域おこし協力隊

# 隊員紹介

## 東 怜鹿

着任 平成28年4月1日

出身地 千葉県千葉市

ミッション コワーキングスペース kokage の運営



## 成毛 清和子

着任 平成31年4月1日

出身地 東京都練馬区

ミッション 情報発信



## 高橋 明子

着任 令和元年7月1日

出身地 兵庫県尼崎市

ミッション コワーキングスペース kokage の運営



## 磨 恵美

着任 令和元年11月1日

出身地 神奈川県横浜市

ミッション 就農・農地継承関係（農業）



## 西城 舟二

着任 令和2年2月1日

出身地 宮城県気仙沼市

ミッション 居合道観光プロモーション関係



# 地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、各自のミッション活動等を行い、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする、国が定めた制度です。

村山市の地域おこし協力隊員は、各種イベントの企画・運営等の地域活性化活動や移住定住促進のためのPR活動、農業支援や地域資源の情報発信、コワーキングスペース kokage の運営など、隊員各自の経験やスキルを活かして地域協力活動に従事しながら、地域への定住・定着を図るための活動を行っています。



P 1 隊員紹介



P 2 地域おこし協力隊とは／もくじ



P 3 東 怜鹿



P 7 成毛 清和子



P 1 1 高橋 明子



P 1 5 磨 恵美



P 1 9 西城 舟二



P 2 1 村山市に来て

## もくじ

# 東 怜鹿



活動期間

平成28年4月～

令和元年12月

前住所

千葉県千葉市

好きなもの

白米

苦手なもの

ドリアン

スラマパギー！

マレーシア人の夫がいることから、お会いするとマレーシア語で挨拶してくれる方もいます。なんだか嬉し恥ずかしくて顔がほころびます。

村山にくる前は千葉にあるあの国で楽しく働いていました。ただ通勤の満員電車で疲れ、そして苦手な階段も沢山ある環境に、ここは遊びに来る場所で、住む場所ではないな、自分にはあってないな。とっていました。

そんな中移住先を探しに、東京で開催されていた移住イベントに参加。そこで村山市に出会います。そもそも山形県に行こうとも考えていなかったのが運命の出会いですね。

→

協力隊の先輩と上司のおっとりした人柄に惹かれて移住を決めました！やっぱり「人」ですね～



↓出張先でも情報発信！

# 協力隊活動



## 1) 情報発信

### ①facebook

昨年度に「むらやま瓦版」から「山形県村山市地域おこし協力隊」と名前の変更を行いました。これにより、より多くの方に検索しやすくなったと思います。また内容も読みやすいようにシンプルに記載するようになりました。facebookは開設して5年ほどのなりますが、新しい協力隊が来ると様々な意見が出て、進化してきています！主に市内のイベント情報を発信していますので、皆さん是非ご覧ください。

### ②手書きポスター

完全にヒガシの趣味。不要になったポスターの裏紙を利用して、手書きで市内のイベント情報を記載、掲示していました。効果のほどはわかりませんが、市民の方より、「あれ見ると、村山市に帰ってきたなーという感じがする。」と笑っていただいたことがあり、嬉しくなりました。クオリティはさておき、何よりもインパクトのある情報発信でした。

### ②デジタルサイネージ

甕葉プラザとクアハウス基点のモニターにパワーポイントで作成した市報の情報を流しました。これを作成するにあたり、市報をじっくり読む習慣ができたのですが、市報はとても面白い情報満載です！若い世代の方々は見ていない方も多いかもかもしれませんが、ごみ箱に行く前に一度見てみてください。特に子育てをしている方々には見てほしいです。

市報「市民の友」協力隊の活動内容も毎月掲載されていますよ～



## 2) コワーキングスペースkokage

### ①運営

令和元年10月より本格的に始動。平日の10時～18時までオープンしています。会員数も徐々に増え市内外の方々が集まる楽しい場所です。オスメスポットや飲食店の話もしばしば。ちゃっかり市内のPRできちゃっています。（プチ観光案内所みたい）



↑  
ハロウィンでは子育て支援センターポポーのひろばから子ども達がお菓子をもらいに来ました。とってもかわいかったです♪  
決して遊んでいるわけではないですよ！



### ②イベント開催

堅苦しい講師を招くというよりは、身近な人から学べることを大切にして、頑張っている人の背中をちょっとだけ押せるようなイベントを開催。食生活アドバイザー育成講座では参加者が切磋琢磨しながら勉強。観光ガイド育成講座は地域を知るきっかけに。起業応援事業では起業した方、これからしたい方の両方に参加してもらうことで、身近に今後の相談者ができる仕組みができました。どの企画もその場で終わるのではない横の繋がりが沢山生まれました！



### 3) 移住パンフレット作成

移住者向けパンフレット作成にあたり、掲載内容を考察したり、移住者へインタビューを行ったりしました。今まで活用していた冊子と大きく変わった点は具体的な制度より、リアルな生活の声に重点を置いたことです。これにより移住を検討している人が村山市をイメージしやすいものになりました。



移住者を代表して3名の方にご協力いただきました。ありがとうございました！

### 4) 活動の引き継ぎ

三年の任期の中で様々なイベントを開催してきました。講師を招いたり、参加費がかかるような大きなイベントに関してはありがたいことに関わりのある課が引き継いでくれています。例えば、本物の力士が小学校の相撲大会にサプライズ登場する企画や世界の台所探検家を講師に招き講演や実習をしてもらう企画は生涯学習課や学校教育課が昨年導入してくれています。



小学生から大人まで色んな世代の方が、自分の地域に興味を持つきっかけになれば嬉しいです。

三年間楽しく活動することができました。  
ありがとうございました！

## 成毛 清和子（なるけ さわこ）

- 出身・転出地 / 東京都練馬区
- 職歴 / 大手電気メーカー、CM企業、IT企業、エステサロン  
ゲームメーカー、貴金属製品小売業 他
- 職種 / PJアシスタント、グループセクレタリー、  
営業事務、経理事務、エステティシャン
- 着任日 / 2019年4月1日



### 移住したきっかけ

高校卒業して約25年、プロジェクト(PJ)アシスタントや営業事務などの仕事をしてきました。複数人の担当につき10件以上の案件を同時に進める仕事は私には合っていたようで、大変な部分はありませんでしたがひとつひとつ片付いていくことにやりがいがありました。その他、新人教育なども担当していました。

プロジェクトがピークになると家に寝るためだけの生活が続きました。少し仕事が落ち着き、休みをとって空を見ながらのんびり歩いていた時に、風の匂いが夏から秋に変わっていたことに気がつきこんな生活をしてはいけないと強く思いました。

### そうだ、もっと人生を楽しまなきゃ！

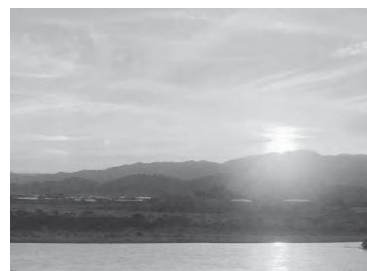
人生を楽しむ。それが、私が移住を考えたきっかけでした。四季を五感で感じる日々を求め、食はもちろん毎日異なる表情の空を見たいと思いました。これまでデスクワークでサポート業務が多かったこともあり、これからは自分で企画する仕事をしてみよう、コンプレックスもあり人見知りでの前に立つのは苦手だけど積極的になろう、車の運転もしよう。今までしてこなかったことをどんどんして行こうと決めました。



北山のさくら



じゅんさい沼



最上川からの夕陽

### 情報発信活動

私たち村山市地域おこし協力隊は、フェイスブック「山形県村山市地域おこし協力隊」というアカウントで村山市の情報を発信しています。



## ●運用ルール

私は団体としての SNS は個人の投稿とは異なり、読み手への配慮がより大切であると感じ、協力隊同士で話し合い、いくつかのルールを決めて発信するよう改善しました。

## ●イベント告知・報告

主にイベント告知と開催中の様子を投稿しています。おもしろそうだから次は行ってみようかな、村山市ってなんだか楽しそう、と市民の方だけでなく移住を検討している方々の情報源にしたいと思っています。

浅草寺境内で開催する観光物産展など、東京で開催するイベント時には、東京に友人が多い個人アカウントで告知するなど、少しでも多くの方に『村山市』を知ってもらえるよう努めています。

## ●サワ記

「サワ記」というタイトルでは、私目線で村山での体験、発見や驚き、気づきなどを投稿しています。移住して間もない頃、通勤時に私の前をカモが歩いてた時は本当に驚きました。

## ●観光資源の動画配信

この一年、何人か友人が遊びに来てくれました。村山の景色に魅了され何度も足を運ぶ友人は、ドローンやジンバルといった機器を使って撮影し、村山市の初夏、むらやま徳内まつり、民泊工房 FUu～、居合道などを YouTube で配信しています。

お会いする方々に、フェイスブック見てるよ、楽しく読んでる、投稿でイベントをチェックしている等々の声をいただきます。これからもどんどん情報発信していきますので、どうぞよろしくお願ひします。

# ドローン

---

## ●出会い

2018 年の秋、TV で見たドローンの活躍に興味を持ち、都内で開催するドローンイベントに参加。そこで知り合った方々からアドバイスをもらいトイドローンの「Tello」を購入しました。

初めて操作するドローンは簡単なようで難しくもあり、とても面白いものでした。大人になってこれほどのワクワクはありませんでした。

## ●村山に来て

村山に来てから撮影用のドローンを購入しました。上空から見る村山の景色はとて美しく、フェイスブックに投稿するとたくさんの方々から「上から見るとこんなにキレイなんだね」等のコメントをいただきました。もっと技術を身につけ“わがまち、むらやま”を広めていきたいと思っています。



## 起業創業支援事業

私の所属する政策推進課では「起業創業支援事業」を実施しています。事業の進め方など少しでも勉強のためにいくつかのサポートをしています。

### ●初めてのドローン講座(6月)

数ヶ月前の私のように、ドローンに興味があるけど何から始めていいのか分からない人は多いはず。また、今後の私たちの生活の一部になるドローンについてきちんと理解してもらい村山市でのドローン事業に関われる人材が一人でも増えるようにと企画。山形ドローン協会ご協力のもと「初めてのドローン講座」(全4回)を開催しました。

航空法や飛行ルールの座学では参加者からたくさんの質問が上がりこれまでのドローンにまつわる疑問を解消、実技では飛行だけでなく撮影テクニックまで学びました。参加者と一緒に私もたくさんのことを学ぶことができ、今後に活かしていきたいです。



### ●女性のためプログラミング講座(11月)

IT人材の育成と女性の新しい働き方を提案。プログラミングコードがシンプルで扱いやすいことで世界的に人気の「Python(パイソン)」を用いて、身近なBlog(ブログ)をシステムで作成しようという内容で、私はサポートスタッフとして従事しました。

私は学生時代にプログラミングの授業がありどちらかというと苦手な分野でしたが、当時よりも分かりやすく学びやすい印象を受けました。また、参加者のほとんどの方がプログラミング初心者でしたが、みんなと一緒にだったから最後まで頑張れたし楽しく学ぶことができた！との声をいただきました。



### ●マイクラフト大会 in 村山(2月)

来年度より小学校で必修科目になる「プログラミング」に先駆け、世界中で大人気のものづくりゲーム「マイクラフト」の世界で楯岡高校跡地のリノベーションを行う企画のサポートをしました。小学生と高校・短大生が1チームとなり、とても夢のある作品を完成しました。

年齢差関係なく、お互いが尊重し合い助け合いながら作り上げていたのが印象的で、とても楽しかった！と全員が口々にしており、今後のマイクラフトは個人的にも注目してみたいと思います。



### ●年度内の企画

3月に開催する資産管理講座、セキュリティリスク講座、キャッシュレス決済講座のサポートを予定しています。ニコニコ現金主義の私でも、キャッシュレス決済生活ができるのか？とても楽しい講座内容です。

## その他の自主企画、活動

### ●マルシェ出店

都心で開催しているマルシェ運営者の知人と村山の農産物を生産・販売する方を紹介し、横浜北仲マルシェへの出店が実現しました。2時間で完売したとの報告をいただき嬉しい限りです。今後も村山の自慢できる商品販売のお手伝いをしていこうと思っています。

### ●元気にするワークショップ

ドローン撮影でお世話になったことがきっかけで、現在「中沢の棚田保全」のためのワークショップを始めました。問題点を洗い出し、今後の目標とすることを地元の方々と話し合いながら、地域活性を目指していく予定です。

### ●かたりべと紅花染め体験(3月)

最上川によってお雛さまをはじめ京文化が山形に運ばれたことを知り、興味を持ちました。そこで、かたりべによるお雛さまのお話と紅花染め体験を開催します。

### ●和菓子作り体験(3月)

桃の節句の時期に春をイメージした和菓子作り体験を開催します。和菓子は繊細で美しく、季節を感じることができる日本を代表する芸術品です。そんな和菓子をもっと身近に感じてもらいたいです。



### ●ほっこり♥恋する村山ぐらし(3月)

協力隊 OG が経営する民泊施設を利用して1泊2日で婚活イベントを開催します。村山市の郷土料理や七宝焼き、そば打ち体験などを予定。



## 約一年、村山で過ごして

これまで過ごしてきた東京の暮らしとは予定通り一変しました。一度お会いしただけでもみなさんは私のことを覚えていてくれ、見かけたら声をかけてくれます。「村山の観光は“人”だね」と遊びに来た友人が言っていました。私も日頃より感じていますが、会う人会う人みんな親切に笑顔で接してくださるからだと思います。

一年半前に東京の移住イベントで出会った村山市。市役所の方が親身になってくれたことと、そして、入れ替わりで任期が終了した協力隊 OG が村山市にいたのであれば、きっと大丈夫と感じました。移住定住促進活動という任務の中で、私も誰かの彼女のような存在になりたいと思います。

これからも、どうぞよろしく願いいたします。





# 高橋 明子

活動期間  
令和元年7月～  
令和2年3月

出身地  
兵庫県 尼崎市

好きなもの  
旅・動物・ラーメン  
単車・登山 等々  
盛り沢山!!

嫌いなもの  
納豆・パクチー



こんにちは、あっこです。

寒いのが嫌いで、冬になると国外逃亡を繰り返していた私は、2年前の冬、なんの気まぐれかあえて豪雪地帯を見てみたい!と、2月の山形を訪れました。

山形県で観測史上最多降雪量を記録したと全国ニュースになったその日、村山駅から宿までの雪道を不慣れな足取りで歩いていたら、向かいから歩いて来た見知らぬおばちゃんに「ちょっと待って」と声をかけられました。

キョトン?としたまま言われた通りに待っていると、そのおばちゃんは、フワフワの新雪の積もった歩道の上をぐいぐい歩き、雪を踏み固めて道を作りながらこちらまでやって来て、「はい、この上歩いて行き。気をつけてな。」と言い残して去っていきました。

「あ、なんかここ良いな…」

それが村山の第一印象でした。

# ～協力隊活動～

## コワーキングスペースkokage

飯葉プラザ2階のコワーキングスペースkokageで、常駐スタッフとして施設運営をしております。

コワーキングスペースとは、異なる職業や仕事を持った人達と同じ場所に集まり、交流したり仕事をしたりする共同スペースです。

kokageには、仕事に限らず趣味や勉強などを様々な用途で利用者さんがやって来ます。

着任以降、運営体制や開館時間の変更など、試行錯誤を重ね、現在は会員数も増え、毎日誰かがいる空間になりました。

人が出会い、会話が生まれ、アイデアと発想の化学反応が起こる日々立ち合い、チャレンジする心をお互いに応援できる仲間が見つかる、そんなkokageを育てていきたいという思いで活動中！



## シーズンワーカー誘致活動

シーズンワーカーとは、季節的に人手が必要になる地域で住み込みアルバイトをしながら全国各地を瘦り歩く比較的若い人達です。

住み込みと聞いてイメージしがちなリゾートバイトだけではなく、実は農業においても、農繁期の重ならない地域間で連携しながら、労働力不足の解消や、他地域で農業経験のある若者を誘致する活動が、全国的に広がって来ています。

村山市でも農業の担い手不足は深刻な地域課題になって来ているので、働きたい若者にとって魅力的な村山市になるよう、受け入れ環境を整え、求人・雇用するためのシステムを新しく構築する活動をJAさん、農家さん、行政と一緒にしています。



## 地球人の語り場

世界約50カ国を旅して来た経験を、旅人目線で語るお話を毎月第2水曜の午後16時にコワーキングスペースkokageで行っています。

旅の間に起きたおもしろハプニングや変なもの、心震えた絶景や、考えさせられた問題などを写真で紹介しながらお話ししています。

毎度参加者の方から質問や意見が飛び交い、自身の経験を語ってくださる方もいて、両方向で話せるので私自身とても楽しんでやっています。

戦争、平和、人権、自然環境、教育、文化、宗教、経済など、とても大切なのに普段日本で生活している中でついつい忘れてしまう事を、一緒に考える機会を今後も作っていきたいと思います。



## 観光アンケート調査

### と季節通信

村山市を訪れる観光客が何を求めて来ているのか、どの地域からの訪問者が多いか、どのような情報媒体から情報を得ているかなど、観光客の動向を調査するために、市内の宿泊施設にアンケート実施のご協力をいただきました。

また、四季がはっきりしていて、毎月違った見所がある村山市の魅力をお宿泊者に伝える手書きの季節通信なども、アンケートに添えて発行させていただきます。

「村山良いところだね、また来ます!」のコメント多数で千カラを貰えます!



## 地域の情報発信

市内で開催される各イベント情報の告知や、実際にイベントに参加させてもらった様子や体験記などを、地域おこし協力隊のFacebookで、地域の情報・地域の魅力として発信しております。

個人的には猪のむかさりのような伝統的な奇祭は、特に興味深いので、地域内だけでなくもっと県外の人にも知ってもらえるようにPRしていけたら良いなあと思っています。

普段の会話で飛び出す方言や、スーパーで何気なく売ってる食材にすら未だに日々発見があり、未知との遭遇を楽しめるそんな面白さ、新鮮さを大切にしていきたいと思っています。



むかさり行列参加!





## そば打ちマニュアル英訳

そば打ち体験をしたいという外国人観光客からの問い合わせをきっかけに、農村文化保存伝承館そば打ち道場の協力を得て、そば打ち体験マニュアルを英文化しました。

今後とも増えるであろう外国人観光客にも、村山でそば打ち体験を楽しんでもらいたいと思います。

## 甑葉ランチマップ改訂

先輩協力隊が作成した甑葉ランチマップ。市外からの旅行者や自動車学校の生徒さんなどに活用されています。

そこで、消費税増税に伴う料金の改訂や営業時間の変更状況など、全店舗を訪問して最新情報をリサーチ、二、三年以内におオープンした店舗も加え、今使えるランチマップへと改訂いたしました。今後とも地元店舗の活躍を応援していきたいと思います。



## 関係人口創出プログラム 「村まご」

ふるさとと呼べるような地域がない若者を対象に、ゲストハウスを拠点として人と地域の交流を図り、関係人口を創出する2泊3日のツアーを開催しました。

企画・運営の芸工大生のサポートをしながら、楢岡商店街の地域課題を一緒に学び、交流会やワークショップを行い、3名の「村まご」が誕生！

今後とも交流が続いていけば良いなと思います。



## 各イベント等の運営

早稲田ローカルフェスタに出展し、村山市のPR活動をしたり、農業者の婚活イベント「農コン」運営のお手伝い、新年祝賀会の抽選会MCや、その他市内外で開催された様々なイベントの準備や運営に関わらせていただきました。

恐縮ながらゲストスピーカーとしてお招きいただいて、協力隊活動についてお話しさせていただいたり、見聞を広げる研修会の講師として、世界を旅した話をさせていただく機会もありました。

どれもとても良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。



## 磨 恵美 (まる めぐみ)

自己紹介:ちょっと変わったインコと共に令和元年10月28日に  
神奈川県横浜市より移住しました。  
器用貧乏気質ですが料理は苦手。  
思い立ったら吉日派で仲が良くても敬語をよく使っちゃいます。  
仕事を覚えるのは早い方じゃないかと思ってます。  
興味をもったらなんでもチャレンジしちゃうタイプで、  
形から入る事も多いです。

特技:何かを作ったりする事が好きで、家のインコの動画を YouTube に投稿しています。  
興味があったら見てもらえるとうれしいです。



QR コード

YouTube [https://www.youtube.com/channel/UCozYlqzYqy4m7TI9pjD4a\\_w](https://www.youtube.com/channel/UCozYlqzYqy4m7TI9pjD4a_w)



**農業について:**

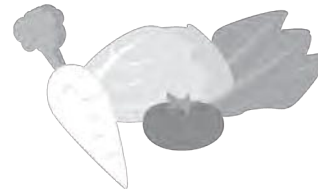
農家の出身ではありません。

農業に興味を持ったのは7年前で、

インコの餌のアワを育てようと思い失敗してからです。

その後横浜市がやっていた市民大学農業講座で約2年間学び、  
講座終了後通っていた果樹園で約3年間お手伝いしていました。

横浜の果樹園ではブドウ・柿・みかん・イチジクを  
教えてもらっていました。



**今後の目標:**

今の契約は年度単位の任期にで、4月から2年生になります。

(5ヶ月で2年生になるので、ちょっとだけ飛び級してみたい?)

任期は1年更新の最大3年(令和4年3月末)で終了になります。

2年目の今年は研修・講習・資格取得に力を入れて、

3年目の来年は就農予定地を決めて、再来年の協力隊終了後に  
認定農業者になれるように準備して行く予定です。

作物についてはまだ決めておりませんが、

将来的には教わっていたブドウや柿も出来たらなと思っています。

**将来の目標:**

村山市で果樹園や田畑をやりながらヤギ・羊・牛か馬・鶏などを  
飼い、持続可能な農業を目指して行けたらなと思っています。





## ①就農

村山市で果樹栽培をやりたいと思っています。現在は農林課とJAみちのく村山さんの紹介で、選果場やタラの芽のハウス栽培の研修や各種講習会など参加し知識や技術の習得をしております。また今後あらたに農業関係の協力隊が着任した時や県外からの就農者の為に参考や目安になれるようにがんばって行きたいと考えております。



## ②農地継承

高齢の為に農業を辞められる方が増えてきていると聞いてます。一度荒れてしまうと元に戻すには大変な労力が必要だと思います。特に果樹は実が実るまでに数年かかるので、とてももったいない事だと思ってます。東京でも年3回行われてる新農業人フェアはかなりの人がくる農業マッチングイベントで東京近郊には農業をやりたいと思っている方が多数います。村山市で私自身が実践していく事で上手い形で農地継承をしていけるように色々学びつつイベントなどで紹介し、村山市への移住者や興味を持ってもらえる方が増えるように頑張っています。

## ③情報発信

現在私がやっている事を協力隊のフェイスブックを主に発信しております。今後は今以上に動画を増やし発信の方法の幅を増やせるように考えて行きたいと思っています。



# 今までやって来た業務を紹介



農林課と観光物産協会のおぐりランド事業のグリーンツーリズム収穫体験ツアーのお手伝いさせて頂きました。

JA 戸沢選果場でリンゴとラ・フランスの箱詰め作業をさせて頂きました。



タラの芽のハウス栽培研修です。樽石で研修させて頂きました。



啓翁桜のハウス栽培研修です。JA みちのく村山で研修させて頂きました。



どの研修も協力隊だから体験出来ていると思います。個人だったら体験出来ないプログラムなので、とても貴重な経験をしています。この経験を今後活かせるように頑張ります。

## 西城 舟二

### 自己紹介



名前の読み方は、さいじょう しゅうじ。  
正しく読んでくれる人は少数。子供のころはそれが悩みの種だったが、大人になった今では希少価値に気づき、ちょっと自慢。

「ひでき」と呼ばれると照れながらも嬉しい。

好きな言葉は「明日は明日の風が吹く」、「徐々に」等。

趣味は  
剣道（五段）、読書、ジョギング・散歩  
酒を飲むこと、ぼーっとすること  
笑うこと など。

出身地は、宮城県気仙沼市。幼い頃、川や海で水泳、釣りをしてのんびり育った。村山に移住する前の住居は東京都杉並区の西荻窪。ユニークな呑み屋さんが多く、楽しい街だった。

### 私が取り組みたいこと

・居合道の発信を通じて、村山市を訪れる観光客や武道合宿客を増やすこと。



## 取り組み方

### 1. 私が居合道剣士になる。

ハッキリ言って、私は居合道に関して全くのシロウトです。でも、あまり気後れはしていません。何故なら剣道というバックグラウンドがあるからです。「竹刀剣道から居合道の何かを発見できる」かもしれないという希望があるからです。先生方からご指導を頂き、一日でも早く技を身に着けたいと思います。

### 2. PR

居合道剣士になり、村山市内外で実際にイベントや演武大会での試技、また SNS を通じて「村山市は居合道の発祥の地」であることと、その魅力を広く知らしめて行きます。

また私は木刀での組太刀を東京の神社で演武したことがありますので、都内の神社等での演武を通じて PR をして行きます。

そして、居合道家だけでなく都内の剣道家に向けた居合神社の参拝を含めた合宿ツアーができればいいなと思っています。

### 3. 少年剣道のお手伝い

少年剣道をお手伝いすることで少年の居合道人口の底上げを図りたいと思います。少年たちの元気な演武姿は何よりの PR です。また、私の勉強とともに現代剣道強化のお手伝いもしたいです。

## 最後に

私が村山に移住を決めた理由は、一つは私が元々東北人なので最後はここで骨を埋めるつもりであったこと、二つ目に林崎甚助公に興味があったこと、そして村山市民の先輩である兄から、市民の方が優しいと聞いていたことです。

移住して日が浅い私に、生活用品の買い出しに付き合ってくれた方、車のない私に雪道を車で送ってくれた方、そして移住早々に呑みに連れだしてくれた方により兄の言葉を実証して頂きました。

その方々に少しでも報いるため、しかし気負わず、日々の生活を楽しみながら地域おこしの仕事をしていきたいと思っています。

皆様、よろしく願いいたします。



# 村山市に来て

思ったこと？ 驚いたこと？ 面白かったこと？ 困ったこと？

信号機が縦?! ⑧

信号機が少ない

交差点名がない

一方通行がほとんどない

地下水で雪を溶かす道路がある

郵便局員が来た時にインターフォンで『郵便局でした!』って言われる

こんにちはー! って玄関ガラガラ~って開けて入ってくる

東北は冬寒いから夏は涼しいと思っていたが、甘かった

冬の暖房代が結構かかる

石油ストーブの使い方が分からない

コンビニの人が顔覚えてくれる

日曜日が定休日の店がある

顔の見える市政(市長や市議の方に会ったのは人生で初めてでした)



質の良い温泉が格安で入れて天国！

名字で住んでいる所がわかる

市民歌が歌える

待機児童ゼロ

小学校に土俵がある

子供たちが元気にあいさつしてくれる

そばへのこだわりが強い

ひっぱりうどんがおいしい！

スーパーでイナゴの佃煮が売られている

飲み屋に駐車場がある（運転代行が大活躍！）

らーめんの量が多いにもかかわらず安くて美味しい！

現地民はさくらんぼを食べ飽きている。なんて贅沢なっ！！

電車を逃すと1時間くらい来ない

山形弁が難しい

どっちを見ても山が見える

直売所に行くとなにかしら見れない物が売っている





令和2年2月作成

令和元年度 村山市地域おこし協力隊